



# 3. 化学物質をめぐる社会的状況: 問題についての理解と関心

## ① 漠然とした不安

→ 化学物質 = 体に良くない、天然・自然志向

## ② 専門知識・用語のかべ

→ 許容量、危険性、実感がつかめない

## ③ 当事者の意見交流が進まない

→ 対策は急務、十分な合意になっているか？

- ・ 問題の核心や実体に脚を置く

- ・ 一面的な主張から結論を引き出さない

- ・ 対立から対話へ

- ・ 各自の主張から合意形成へ

- ・ 実践的対策はコミュニケーションの持続から